

河北新報 2018年 7月 13日

聖火リレー 福島から

宮城 6月20～22日

東京五輪 20年3月26日出発

到着地 石巻市名乗り

ギリシャで採火「復興の火」

（C）河北新報社

河北新報 2018年 9月 4日

2020年東京五輪の聖火リレーで、県内のルートを決める実行委員会が3日発足した。県庁であつた初会合で、東日本大震災の津波で被災した沿岸15市町を

通過させる県の方針を了承した。下部組織の作業部会で検討を進め、年度内をめどにルートを決める。実行委は県や沿岸市町、県警、消防などの関係者34

沿岸通過ルート了承

聖火リレー 県実行委が初会合

人で構成。会長の佐野好昭副知事は会合の冒頭で「国を挙げて復興五輪の理念を掲げている。被災地の現状や支援への感謝を発信できるようなルートを考える必要がある」と述べた。

大会組織委員会の要請に沿い、会合は非公開で行われた。県によると、担当者がリレーの概要やルート選

定の基準などを説明した。出席者からは「内陸部を走る余地もあるのか」との意見が出され、県側は「可能な限り検討する」と回答したという。

実行委は年内をめどにルート概要を固める。来年7月ごろに組織委が全体のルートを公表し、走者の公募や選考に入る見通し。

(C)河北新報社

新聞記事

河北新報 2019年6月29日



2020年6月20～22日に県内で行われる東京五輪の聖火リレーで、県実行委員会は7月1日、聖火ランナーの募集を始める。8月31日までインターネットと郵送で受け付ける。

募集するランナーは65人程度、対象は08年4月1日前の生まれで、県内在住か過去に住んだり勤務したことがある人であれば

たりしたことがあるといつたゆかりのある人であれば

応募できる。国籍、性別は問わない。

震災の思いなど基に選考

聖火ランナーぜひ応募を

県実行委来月1日から受け付け

河北新報 2019年9月3日

村井嘉浩知事は2日の定例記者会見で、2020年東京五輪の県内聖火リレー（6月20～22日）に関して、県実行委員会が募った聖火ランナーの応募者数が8月31日午後5時現在で267人になつたことを明らかにした。

走者の募集は8月31日、締め切られた。県実行委の審査で65人程度に絞り込み、最終的に大会組織委員会が12月末ごろに決める。村井知事は「思いを持った

人が手を挙げてくれたことに感謝したい」と述べた。仙台空港（名取、岩沼両市の24時間化を含む運用時間延長を巡り、3日に初めて開かれる両市長らとの4者会議に触れ、「今回の会議で結論が出るものではない。混沌ない意見交換をし、どのような対策を取れば住民の理解を得られるか考えたい」と強調した。

8月に投開票された仙台

東京五輪 12月末ごろ決定

聖火ランナー応募267人

(C)河北新報社

特設ホームページを7月1日前9時開設。同日午前9時から応募に必要な情報の入力が可能になる。郵送の場合、各市町村か県庁で応募要項を受け取り、県実行委に送る。

400字程度の自己PR

や、東日本大震災への思いをまとめた作文を基に、県実行委が選考する。写真によるアピールは考慮しないという。当選者は大会組織委員会が12月以降に通知する。

募集開始に合わせ、7月1日前9時にゴールセンターを開設。問い合わせは平日前9時から午後5時に対応する。連絡先は(0570)200161。

勢力を維持し、順当な結果だった。市政運営に大きな影響はない」とみている」と指摘。立憲民主党の躍進は「7月の参院選宮城選挙区の勢いが現れたのではない

か」と語った。

同市議選の投票率が低迷したこと踏まえ、県議選(10月18日告示、27日投票)で対策を講じる考え方を示し、「間に合うか分からぬが、学校での投票も含め検討している」と話した。

新聞記事

河北新報 2020年3月21日



強風で櫻火田への大火が難航した「桜岡の火」。関係者が心配そうに見詰めた
—20日午後3時5分ごろ、石巻市の石巻南浜岸防災拠点会議室

強風現場やきもき

聖火開闢の式典は諸國の中
で東京され、石巻市で「復
興の火」の点火に遅れが生
じるのとラブルもあつ
た。東松島市では曲球發行
を一日見よう天鷲の市民
らが会場周辺に集まり、交
通渋滞も生じた。
聖火を「復興の火」とし
て展示する石巻南洋津波復

競争も半定止り約1時間遅れとなつた。

Tokyo 2020

(C)河北精英教育

河北新報 2020年3月21日

© 石巻・南浜津波復興祈念公園

地域再生 炎に託す

復興の火



強大的刀劍で凶暴相手を駆除する
強烈な攻撃力とアビリティ。アドレナリンを高め、強烈な殺戮を味わう。

新型コロナ影響式典の縮小「残念」

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、東京五輪の聖火传递を祝う式典や、市民による歓迎は大幅に縮小された。石巻市の石巻南浜岸改修開祈急公園では、聖火がともるランタンを市内の小学生約350人が手渡しで運ぶ予定だったが取りやめとなった。

聖火をともす「復興の火」は当初、会場内の施設内に展示する計画だったが、生憎する宮城県は観覧者の滞留を防ぐため屋外に変更した。周辺にはマスク姿の大勢の人々が列を作った。

東松島市でも石巻、東松島両市、開成川町の小学生約450人が螢火を田迎れる予定だった。参加が取りやめになった矢本町小5年の花田鹿奈君(11)は、「説明式で迷っちゃったのが原因」と悔しがる。

— 2000 年 1 月 1 日起施行的《中华人民共和国合同法》第 52 条第 5 项规定：“违反法律、行政法规的强制性规定”的合同无效。

TOKYO 2020

Digitized by srujanika@gmail.com

(C)河北新報社

OLYMPIC TORCH RELAY

新聞記事

河北新報 2020年3月22日



新型コロナ警戒 消毒液設置、一方通行…

東京五輪の聖火「聖闘の火」が一般展示された仙台市のJR仙台駅では21日、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ対策が講じられた。駅などは会場にアルコール消毒液を用意し、一部で通行を規制するなど市民に協力を呼び掛けた。

であった鹿表示は、午後1時半の開始から長い列ができた。警察官や市民ボランティアら100人組が警備に当たり、マスク姿の市民らに距離を空けて並ぶように勧め。用意された消毒液を使って、会場に入るよう促した。

感染防止策を
まつた」と満足した様子だった。撮影時の接触にも相心の注意。西崎の目立ったタオルに隠す一切の撮影中止を求めた。

東大区の看護師前田英美さん(30)は夫と娘2人の4人で衛南の火を観覧。「待ち時間もあつり心配だったが、雨露対策はしっかりしてた。五輪へ気持ちはやはりしていた。五輪へ気持ちはやはりしていた。五輪へ気持ちはやはりしていた。

河北新報 2020年3月22日



(C)河北新報社

新聞記事

河北新報 2021年4月19日

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、宮城県は、県内で6月19～21日に実施する東京五輪聖火リレーの代替案を検討する方針を決めた。公道の使用ルールや観覧の在り方を中心に議論する。現行計画を基に準備を進めるが、開催時に感染がさらに広がっている恐れもあり、次善の策を用意する必要性を考慮した。

検討項目は①公道利用の可否②沿道観覧の在り方③各日のゴール地点での祝賀行事「セレブレーション」の感染防止策など。4月中にも市町村や関係機関に意見を聞く見通し。

代替案は、規模を縮小した先行自治体の手法を参考して

宮城県、聖火リレー代替案

現行計画維持 感染防止へ次善策

4月5日からまん延防止等重点措置が適用され、複数の選択肢を持つのが危機管理面から妥当と判断した。県は聖火リレーで「復興五輪」の理念を体現しようと、東日本大震災の津波で被災した沿岸15市町を中心コースを設定。感染防止のため、6月21日の仙台市のセレブレーション会場は勾当台公園市民広場（青葉区）から、面積が広い市陸上競技場（宮城野区）に変更した。

(C)河北新報社

河北新報 2021年6月7日

宮城県内では19～21日に行われる東京五輪の聖火リレーで、仙台市中心部での走行を見送る方針を県が固めたことが分かった。観客の密集で、新型コロナウイルスの感染拡大の懸念が拭えず、縮小はやむを得ないと判断した。大会理念「復興五輪」の象徴となる他の沿岸部のコースは維持する。（23面に連記事）



関係者によると、6日までに大会組織委員会にコースの修正を伝えた。中止区间は地図の通り。21日午後5時20分ごろ、青葉区の市地下鉄東西線国際センター駅北1出入口を出発し、

勾当台公園市民広場南側のつなぎ橋入り口までの2・11kmを約30分かけて走る予定だった。中止区間のランナーは13人。代替案として、同日の「セレブレーション」の会場となる仙台市陸上競技場（宮城野区）で、13人がトーチをつなぐ案が浮上している。沿岸部でのリレーの実施については、仙台市を含め関係15市町から異論はない。

勾当台公園市民広場で中止を要請。郡長は6月1日の定例記者会見で「運動時間帯と重なる。

対策を講じても密集群は難しい」と説明した。

宮城県方針 沿岸部 予定通り 中止

聖火リレー 仙台市街 中止

(C)河北新報社

新聞記事

河北新報 2021年6月13日

聖火リレー・ランナー

田博(75)、中野真貴子(52)、沢田哲夫(89)、沢村美香子(49)、沢田古富美(57)、若山泰(52)、大和郷千恵(38)
▼女川町 田村泰行(60)、鶴田信也(45)、鎌田文彦(41)、佐藤昭美(54)、佐藤剛(21)、菅原治典(61)、山崎達哉(32)、斎藤充(56)、飯泉立人(21)、宮城敬也(72)、玉造晃司(49)、伊達みさき(46)、富澤たけし(47)、大根智志(50)、桜井由美(56)、斎藤守彦(60)、土田啓希(14)、二宮鷹吾(21)、工藤佳奈(49)、後藤栄光(13)、鈴木留奈(22)、樺木智子(31) ▽東松島市 相次一志(61)、本村原之(59)、Yuki(33)、中本百合子(46)、大林誠(45)、大場裕美子(62)、小山穂(22)、日下博平(18)、武山ひかる(20)、今村文慶(59)、峰部直男(57)、高橋豪(47)、佐々木大(57)、木村実緒(13)、杉本邦太(26)、鈴木渉人(15) ▽大衡町 大庭真澄(31)、岡本博平(27)、佐藤立盛(25) ▽松居町 曽原青空(15)、鈴木貴之(49)、佐藤清也(54)、松浦礼志(30)、寺島勲(70)、横橋純夫(59)、早佐
鎌田良恵(62)、福田由佳(38)、勢田誠(47)、福田由佳(14)、岸美加子(48)、山内英靖(58)、林本雄飛(16)、マッサン(64) ▽七ヶ浜町 滝辺芳光(69)、千葉由美子(51)、長谷部道房(60)、沢田成景(13)、真船ひろみ(53)、北沢寿康(52)、大堀和子(40)、三沢寿美子(33)、塚越洋太(35)、板橋和枝(53)、今野恵(48)、若松昭子(77) ▽多賀城市 菅野由佳(41)、名倉聖(53)、佐藤真有(38)、村上敏哉(24)、yusaku(43)、太田貞武(50)、小野寺玲子(41)、佐藤悟(56)、田村美樹(34)、佐藤健志(54)、千葉裕哉(13)、瀬辺薫高(24)、三河賀文(37)、佐々木圭太(44)、須田一昭(61)、会田衣吹(16)、千葉雄大(32) ▽利府町 永沢攝樹(14)、遠藤圭介(35)、健一(56)、佐藤多恵(32)、大沼千葉英男(42)、山口剛史(40)、山口光夫(68)、小倉紘紀(41)、佐藤健男(76)、本田大翔(14)、吉岡隆徳(55)、Zinkovskaya(15)、阿部奈奈(26)、野口敬子(16)

△山元町
佐藤大河(17)、高橋麻紀(39)
香月聰平(30)、花瀬喜紀(59)
松坂東吾(22)、日黒魁子(47)
松浦洋美(57)、三浦祐未(25)
櫻戸律夢(26)、寺島弘美(43)
達切里美(42)、阿部穂里(20)

▽日町
森義郎(59)、モリ一オ(66)
千坂美也子(48)、吉田翔太(55)
赤木宏行(30)、鈴木憲一(73)
桜井華奈子(27)、長川川三四(25)
森秀和(48)、残間祥(61)

▽岩沼市
井口耕明(75)、伊藤大一(38)
佐藤昌吉(74)、荒木大輔(43)
渡辺謙二(74)

今野かれん(15)、今野義
久(59)、米曾謙(74)、阿部貞若
(56)、横山理々香(19)、山家
己(27)、尾崎章(72)、赤井澤
利(74)、平瀬智行(44)、鈴木
紀(47)、川村日乃香(13)、鈴
美々(16)

▽仙台市
秋元達夫(63)、堀江玉恵(48)
南沢正宏(55)、鎌田あゆ
(25)

▽名取市
菊地芽依(17)、大津南々
15)、田中翔悟(28)、せい
52)、大山健太郎(75)、高橋
博(57)、阿部淳希(34)、千葉

平(38) ▽仙台市	竹沢守雅(53)、佐藤勤三郎 (59)、一力雅夢(61)、磯田みづ き(65)、岡田卓也(45)、立花陽 三(50)
(36) VICTOR FERNAN DEZ(44)、Cereghine OLILLIAN Candi- da(61)、高畠智恵子(44)、勝 又栄政(29)、芦川徹範(57)、高 橋留司(56)、村上貴彦(35)、井 崎英里(17)、西山和彦(59)、小 堀利代(37)、橋道博(40)、高 橋栄(22)	柴崎義四(66)、小林まなみ(14) 佐々木晃(21)、長谷川翔大(17) 熊沢朗(48)、佐々木東寿(42) 加藤雅規(40)、西郷昭則(57) 古岡千尋(55)、日置栄一(44) 加藤大陸(46)、田中桂(51)、中 島幸(55)、川上泰典(33)、及川 直輝(17)、星知宏(49)、佐久美 紀(49)、小林英文(63)、末永義 之(63)
佐々木社(19)、菅井篤貴(15) 森崎安弘(15)、菊池波菜(14) 小野寺恵太(15)、阿部和香(15) 佐藤かえで(17)、八女香光(30) 中野愛理(19)、引地清歌(18)	

19日から聖火リレー

沿岸部中心 3 日間



The logo for the 2020 Tokyo Olympics, featuring the word "Tokyo" in a stylized font above the year "2020".

1日目

2日目

▲
①山元町
②亘理町
③岩沼市
④仙台市
⑤仙
⑥名
⑦仙
⑧仙

われる。東日本大震災から10年、復興への思いを胸に約270人が聖火をつなぐ。

聖火はその後、東北を
れて静岡へ。関東地方を
つた後、7月9日から東
を通り、23日の開会式を
える。

て女川町へ。2日目の20時は東松島市から利府町までの7市町村、最終日の21時は山元町から北上して仙台市までの5市町を巡る。

21日夕方に予定した仙台市中心部でのリレーは中止となつた。新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるため、予定した13人、祝賀行事が行われる市陸競技場を走る。

3日間にわたるリレーの走者には、仙台市出身の「氣お笑いコンビ『サンドイッチマン』」の2人、多摩城市出身の俳優千葉雄大

(C) 河北新星社

(C)河北新報社

河北新報 2021年6月16日

県内で19～21日に行われる東京五輪の聖火リレーで、大会組織委員会は15日、新型コロナウイルス対策として走行を中止する21日の仙台市中心部の代替コースとして、ゴール地点の市陸上競技場（仙台市宮城野区）のトラックを周回する計画を発表した。

市中心部を走る予定だった13人がトラックを30～35人づつリレーし、最終走者の「グループランナー」（10人1組）にトーチを手渡す。10人はトーチを交代で持ち

ながら約140kmを走り、聖火皿に火を移して県内のリレーを締めくくる。

県実行委員会によると、

ランナーが走らずに聖火を受け渡す「トーチキス」も代案として検討したが、当

初のリレーの雰囲気をできるだけ残そうと、競技場内を走ることとした。

市中心部のコース見直しを巡っては、観客の密集でコロナの感染拡大が懸念されるとして、郡和子市長が5月28日、県側に書面で中止を要請していた。

13人、トラック周回

聖火リレー 仙台市街代替

河北新報 2021年6月20日



宮城入り、沿岸部をリレー

聖火被災地 人結ぶ

▲東北地方コロナ禍で「サンドボックス」化された宮城県の沿岸部の町村たる宮城県のソレントは3日、岩沼市を含む宮城県の7市町村が、東日本大震災の復興支援の一環として、東京オリンピック・パラリンピック開催期間中の観客受け入れを再開した。JR岩沼駅前で聖火ランナーが聖火を手渡す様子

(C)河北新報社

新聞記事

河北新報 2021年6月20日



孫兵衛船に願い乗せ

県内で29日は始まった東北五輪の聖火リレーでランナーを務めた石巻市の会社員黒沢一さん(50)は、市内を流れる北上川にかかるあるカッターポート「孫兵衛船」で川を渡り、中州の中継点で待つランナーに聖火をつなぎ、「あがりのあるカッターポートで川を渡り、中州の中継点で待つランナーに聖火をつなぎたい」と話す。市内を流れる北上川にかかるあるカッターポート「孫兵衛船」で川を渡り、中州の中継点で待つランナーに聖火をつなぎたい」と話す。市内を流れる北上川にかかるあるカッターポート「孫兵衛船」で川を渡り、中州の中継点で待つランナーに聖火をつなぎたい」と話す。

「がんばろうー石巻」の黒沢さん

黒沢さんは旧北上川に面して、聖火交換式で「いしのまき元気いっぽ」そばの堤防をくぐり、右手に「一チを握りながら手に運ぶ」と、江口湖の河川改修で石巻の基础设施を整えた「村越井健二さんで名付けられた孫兵衛船」曲元た。

聖火リレー 県内入り

TOKYO 2020

ミニセレブレーションで点火されるレプリカ聖火台=午後4時30分、石巻市の市総合運動公園

小雨が降る中、沿道では大勢の人たちがランナーを見守った
=午後1時55分ごろ、南三陸町志津川

震災から復旧した漁港のそばを走る聖火ランナー
=午前10時30分ごろ、函館市角町

南三陸 さんさん

聖火の受け渡し儀式の後、笑顔でポーズをとるランナー
=午後3時40分ごろ、石巻市中央

(C)河北新報社

河北新報 2021年6月20日

「頑張る姿 見てほしい」



◎心作後、奥庭でトーチを持った山内さん＝雨森和也(心作)り見え。がケットに入っていた奥庭さんの名札を手にする野木さん＝石巻市役所頭で右側に手を振る森々末さん＝石巻市(代西園頭)



日は床の間が遠くまで伸びて、廊下へ出でると、左側に玄関、右側に階段と、正面には大きな窓がある。この窓から、外の風景が見える。



マスク姿で山道に遊び、煙火ランナーを応援する観客＝19日午前、茅ヶ崎市内

コロナ下…、違和感も

THE JOURNAL OF CLIMATE

卷之三

河北新報 2021年6月21日

聖火さらに前へ



20日午後1時25分23円、松風江

宮城でリレー 2日目

東京五輪の聖火リレーは20日、宮城県の2日目を迎えた。東日本大震災で被災した県中央部の沿岸を巡った。

スタートの東松島市では、震災で甚大な被害を受けたJR仙石線で聖火をつないだ。野蒜駅

TOKYO
2020

で走者がともしびを収めたランタンと共に列車に乗り、観衆が旗を振って見送った。

(32)がトーチを握った。ゴールの利府町では、男女のサッカーが開催される宮城スタジアムへ向かって聖火が進んだ。

最終日の21日は山元町を出発。亘理町、岩沼市などを経由し、仙台市に入る。夕方に予定されていた中心部のリレーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(C)河北新報

新聞記事

河北新報 2021年6月21日



宮城のリレー 最終日

聖火、山元から仙台へ

東京五輪の聖火リレーは21日、宮城県で最終日となる3日目を迎えた。山元町を出発し、東日本大震災の被災地を巡りながらゴールの仙台市へと向かった。

聖火は午前10時、津波で甚大な被害を受けたJR山下駅の駅前広場をスタート。新しい街づくりが着々と進むつばめの杜地区を進んだ。第2区間の亘理町は津波の被害から再建された鳥の海温泉を出発。整備が進んだ荒浜漁港を通過し、沿道から走者を励ます大きな拍手が湧いた。

第3区間の泉涌市では、懇親公園の「千年希望の丘」をともしびでつないだ。1964年東京五輪でも聖火ランナーを務め、丘の建設に尽力した井口経明前市長がトーチを握った。

聖火は午後、名取市を経由して仙台市に入る。新型コロナウイルス感染対策で仙台市中心部のリレーは見送られ、宮城野区の市陸上競技場でゴールとなる。



東日本大震災後に新しくできた街並みを背に走る聖火ランナー
=21日午前10時10分ごろ、山元町

(C)河北新報社

河北新報 2021年6月22日



仙台 競技場で到着セレモニー

県内での東京五輪聖火リレー最終日の21日、最終区間となつた仙台市陸上競技場(宮城野区)では到着セレモニーがあった。午後6時半ごろ、トーチを持った聖火ランナーがトラックに入場。待機していた他のランナー9人が火を受け継ぎながら トラックを1周し、石巻市出身で東京国際大1年の佐々木恆さん(19)が特設ステージ上の聖火皿に火を移した。

聖火ランナーがトラックを1周し、石巻市出身で東京国際大1年の佐々木恆さん(19)が特設ステージ上の聖火皿に火を移した。

名取市の園科助手楚建芳さん(44)は「五輪という世界的イベントの開連行事を地元で見るのを楽しみにしていた。聖火を運ぶランナーも聖火に夢や希望を乗せ、東京までつないでもらいたい」と語った。

聖火ランナーを務めた長男を見に来た名取市の園科助手楚建芳さん(44)は「五輪という世界的イベントの開連行事を地元で見るのを楽しみにしていた。聖火を運ぶランナーも聖火に夢や希望を乗せ、東京までつないでもらいたい」と語った。

ステージでは地元高校生によるダンスや吹奏楽演奏も披露された。

希望乗せた炎聖火皿へ

(C)河北新報社

東京2020オリンピック聖火リレー 宮城県記録誌

- 発行日 令和3年12月
- 編集・発行 東京2020オリンピック聖火リレー宮城県実行委員会
(宮城県企画部オリンピック・パラリンピック大会推進課)